

阿部哲夫さんを偲んで

山本利久

スマイル会の発起人であり得難いリーダーだった阿部さんが令和元年9月16日逝去された。享年85歳、人間性に溢れ、知見に満ちた阿部さんの人生行路には常に多くの人が集まった。

スマイル会はそうした阿部さんとの様々な縁が結んで出来た大変ユニークで多様性を誇るグループである。

12月11日会の年末懇親会の席上、スマイル会のメンバーは阿部さんへの追悼の意を込めそれぞれ思いを胸に熱く語った。

新京の小学生時代からの級友で、引揚の苦難を共にしたグループ、高校時代の学友、大学同窓生、ウオトン・スクールの友、職場での同僚達で、職業も専門も異なる仲間達である。

米国留学時阿部さんと同じ寮で暮らしたが、彼が満州からの引揚者であることを知らなかった。彼が専攻したマーケティングは、当時我が国ではまだあまり馴染みの少ない領域で随分ハイカラな分野を専攻する人だな、と大変印象深く思った。

現役時代は互いに忙しく、また海外勤務の長かった私が、阿部さんと再会、スマイル会の設立構想を伺い、参加を求められたのは1998年の末頃だったように思う。

その構想は、HPに掲載されている自筆の「スマイル会設立のいきさつ」に鮮明に記述されていて、その卓越した先見性に基づいた海外経験、専門性、社会への関心、メンバーの個性などを重視する阿部色に彩られている。

阿部さんのオーガナイザー、エディターとしての才覚・役割・貢献とは別に彼の具体的関心事、思考、多様性、言動などを知るには、同じく会のHP掲載「阿部哲夫氏報告一覧」を閲覧するのが最善であり、その関心事の多様性、領域は驚くばかりである。

特記すべきは創設当初から、会がその報告の在り方に、当時としては斬新的なホームページ（HP）の開設を導入したことであろう。これも時代を読む先見性に優れた阿部さんの功績に因るところが大である。阿部さんはどこか日本人離れたスケールの大きな大陸気質も持ち合わせた人物であったように思う。そしてその技術・施行の両面で信頼を集め活動されておられるのが堀尾さんである。

阿部さんの敷かれた軌道をスマイル会は、歴史を顧みながら世の中の変化・革新を捉え、智慧と行動力を結合、更に前進したいものである。